

ディプロマ・ポリシー（修得する能力）

生命理工学コースでは、次のような力を修得することができる。

- ・生命理工学分野の高度な専門力
- ・高度な専門力と高い倫理観に裏打ちされた、高度な課題設定力及び課題解決力
- ・国際的に活躍できる高度な教養力及びコミュニケーション力

カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本コースでは、「ディプロマ・ポリシー（修得する力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

A) 生命理工学分野の高度な専門知識の修得

講究科目，研究関連科目，コース専門科目による，生命理工学の研究分野における高度な専門力の学修

B) 幅広い科学技術分野を理解できる知識の修得

豊富なコース専門科目による，科学技術の発展に資する幅広い知識の学修

C) 研究遂行力・課題設定力・問題解決力・創造力の修得

講究科目，研究関連科目，コース専門科目の演習・実験による，研究遂行力・課題設定力・問題解決力・創造力・論文作成力の学修

D) 国際的コミュニケーション力の修得

文系教養科目，アントレプレナーシップ科目，コース専門科目による，国際的に活躍できる高度なコミュニケーション力の学修

E) 生命倫理・社会とのつながりに関する教養の涵養

文系教養科目，アントレプレナーシップ科目，コース専門の演習・実験科目による，生命および生命理工学研究に対する倫理観と社会観の学修

アドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）

生命理工学院修士課程では、生命理工学分野の高度な専門知識を修得させ、生命理工学に関連した科学・技術の発展に資する課題設定力と高度な課題解決力、ならびに高い倫理観と国際性を養います。そこで、本系では次のような人材を求めます。

- ・理工系の基礎学力と生命理工学分野の基礎的専門学力を有し、それらに基づいて論理的に思考し、表現できる
- ・国際的な視野から生命理工学分野の研究・技術開発を進めるために必要な語学力を有している
- ・生命理工学研究に対する強い関心と生命に真摯に向き合う倫理観を有している

アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

生命理工学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、生命理工学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。